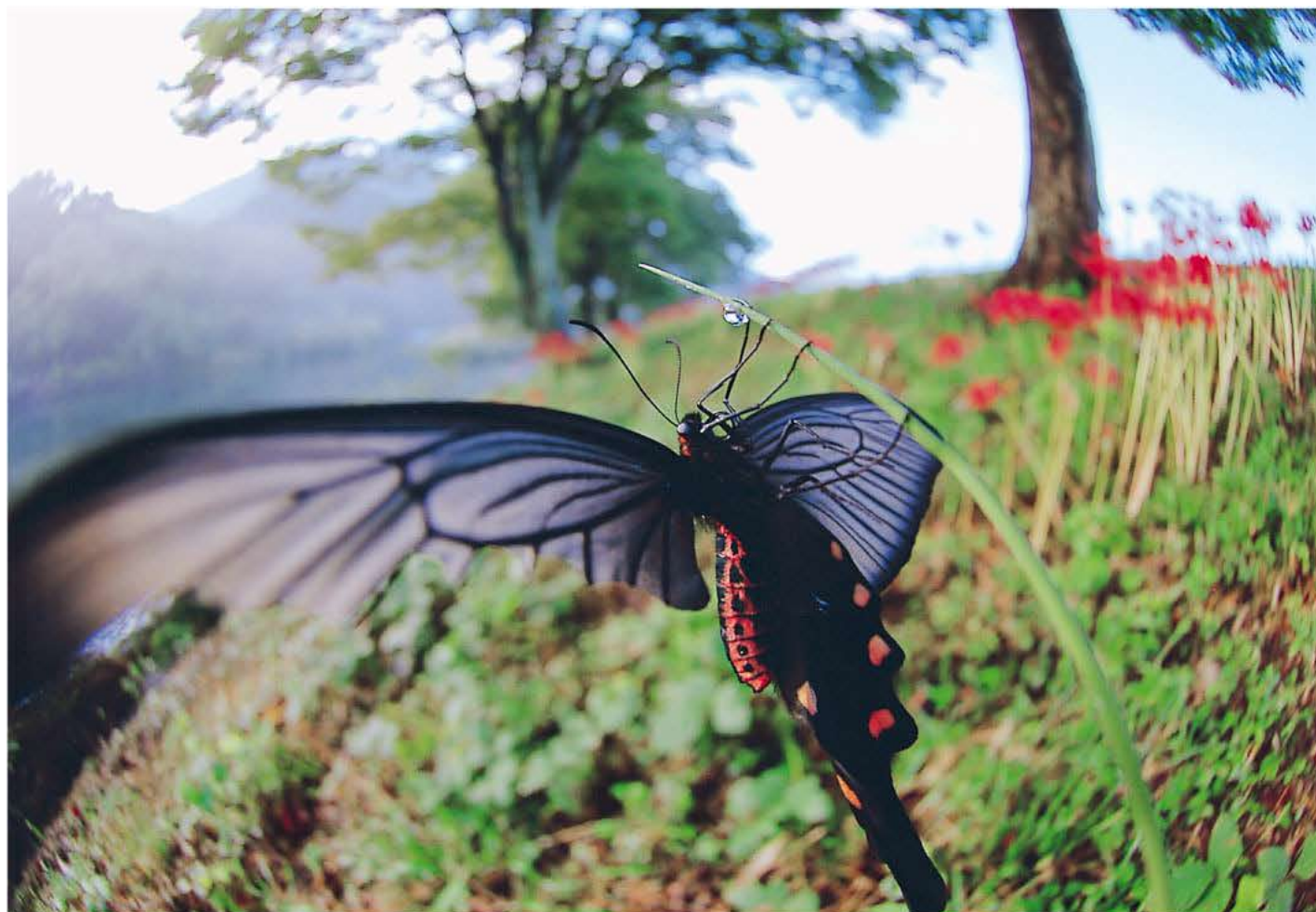


# 五十鈴の風

平成24年10月発行  
発行：市立伊勢総合病院

## 安心していただける医療を

- 院内各科紹介・・・・・・・・・・放射線科
- 院内部署シリーズ・・・・・・・・言語聴覚室
- 看護部シリーズ・・・・・・・・感染管理認定看護師
- 院内トピックス①・・・・・・・・ロビーコンサートを開催しました
- 院内トピックス②・・・・・・・・ピロリ菌検査のご案内
- 健康メモ・・・・・・・・円形脱毛症について
- 栄養管理課だより・・・・・・・・栄養士おすすめメニュー「スイートポテト」



「朝露」 橋上 裕氏（伊勢地区医師会カメラクラブ）撮影

### 事務局だより

皆様から『五十鈴の風』の表紙を飾る写真を募集しています。広報図書委員会事務局（総務課 中村）までお願いします。

### 市立伊勢総合病院 の 基 本 理 念

患者さんの立場より 愛情と責任を持ち、安全で安心していただける医療  
病院機能の立場より 良質かつ高度の医療  
地域医療の立場より 円滑かつ密な機能分担、合理的かつ効率的な医療



放射線科は、多上、笹岡、二見の3人の常勤医と、非常勤医の初瀬にて診療にあたっています。

放射線科医の主な仕事は、各種画像検査の診断業務、カテーテルを用いた血管内からの病気の治療や、CTを用いた組織の採取、放射線を照射することによる腫瘍の治療です。

画像診断については、主にCTとMRI検査について、検査の結果を文章にまとめ、依頼医に伝達しています。また、読影だけではなく、撮影方法の計画・指示も行っています。カテーテルによる治療については、事前に検査担当看護師と共に患者さんの診察を行い、適用・手技・合併症等の説明を十分行って、安心して治療を受けていただけるようにしています。

放射線治療については2名の専門医にて、最先端の治療法であるIMRT（強度変調放射線治療）を県内で最も早くから行っており、数多くの治療実績があります。院内のみならず、県内各所からの患者さんに対し治療を行っていますが、詳細は当院ホームページをご覧ください。

（放射線科 部長 多上 智康）

## 院内部署シリーズ

## 言語聴覚室

言語聴覚療法とは、病気や事故などにより、人とのコミュニケーションをとることや食べ物を飲み込むことが不自由になった患者さんに対し、評価・訓練を行い、機能回復・維持をはかることです。また、物忘れを訴えられる患者さんに対し、記憶の検査なども行っています。

当院の言語聴覚室では、言語聴覚士1名により業務を行っていますが、主治医の指示の下、理学療法士・作業療法士・看護師・管理栄養士などと協力し、障害を持つ患者さんの社会復帰の手助けをさせていただいています。

コミュニケーションと食べるという行為は、人間にとってとても大事な機能であり、その障害を持つ方々に、関わらせて頂く仕事に責任と誇りを感じ日々業務に取り組んでいます。

（言語聴覚士 松本 直樹）



## 看護部シリーズ

## 感染管理認定看護師



病気にかかった患者さんが集まる病院は、治療の場である一方、細菌やウイルスといった病原体が持ち込まれ、感染症が発生しやすい場でもあります。健康な人にはそれほど問題とならない病原体であっても、抵抗力が低下した患者さんにとっては、容態を悪化させてしまう原因となることがあります。そのため、病院には、感染症の発生・拡大を未然に防止する活動が必要となります。

今年の5月からは、感染管理をより専門的に行う感染制御チームが作られ、その一員として専従で活動しています。主な活動としては、細菌やウイルスの発生状況の把握、マニュアルの見直し、感染予防策の実践ができていないかのチェック、感染防止の研修会などを行っています。「感染対策は、院内の全ての人に取り組む必要がある」と言われています。そこで、毎日病棟を訪問し、感染症患者さんの状態や環境面の確認を行うと共に、スタッフと問題点を共有し、改善する場になっています。最近は相談を受けることも多くなりました。これからも患者さんに安心して療養していただけるよう活動していきます。

(感染管理室 看護師 嶋垣 耕世)

## 院内トピックス

### ロビーコンサートを開催しました。



9月11日、玄関ロビーにおきまして、地域で活動をされている女性音楽家4名のグループ「ナチュラル」の皆様にはピアノの演奏と歌声を披露していただきました。

## ピロリ菌(ヘリコバクター・ピロリ)検査のご案内

ヘリコバクター・ピロリ（以下、ピロリ菌）は胃潰瘍や十二指腸潰瘍、胃炎、胃がんなどの原因となる細菌です。

当院の健診センターでは、健診・人間ドックの追加オプション（血液検査）として、ピロリ菌感染の有無を調べることができますので、検査をご希望される方は、まずはお電話にてお問い合わせください。

### 【検査名】

- ヘリコバクター・ピロリ抗体（血液検査）

### 【料 金】

- 追加料金 2,300円（税込）



●健診センター Tel : 0596-23-5416

## 健康メモ

### 『円形脱毛症』

脱毛症には円形脱毛症、男性型脱毛症（思春期以降の男性にみられる男性ホルモンが関与している脱毛）、真菌（いわゆるカビ）による脱毛症、遺伝性脱毛症、トリコチロマニア（抜毛癖）、薬剤の副作用による脱毛症などがあり、それぞれ原因と治療が異なりますが、今回は円形脱毛症についてお話ししたいと思います。



円形脱毛症は、頭部に2～3cm大の円形な脱毛斑が単発、あるいは多発するのが一般的ですが、脱毛斑が融合し頭部全体に進行する例もあります。毛を作り出す細胞である毛母細胞が何らかの原因によって障害されることで発症します。

原因はストレスや栄養障害などがありますが、原因が不明なことも多いです。また、頭髮だけでなく、眉毛、まつ毛、ひげなど全身の毛が抜けることもあり、汎発性脱毛症といいますが、これは難治性です。

脱毛の程度が軽い場合は、ステロイドの外用剤やセファランチンの内服、血流を良くする薬の内服などで治療をしますが、数か月で自然に治癒することもあります。

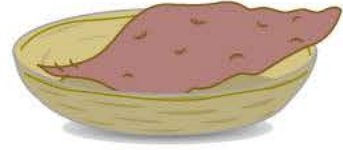
難治性や再発を繰り返す場合は、自己免疫性疾患やアトピー性皮膚炎を合併していることがあるため、血液検査や脱毛部の皮膚を検査する事があります。治療としては、ステロイドの内服や注射、免疫抑制剤の内服、感作物質を外用する局所免疫療法（現在、当院では検討中）などで治療をします。脱毛斑がなかなか治らない、または進行していくようであれば一度皮膚科にご相談下さい。

（皮膚科 副部長 安富 倫子）



## 栄養士おすすめメニュー **スイートポテト**

厳しい残暑を超え、山も色づき、食欲の秋がやってきました！今回は秋の味覚のひとつ、さつまいもを使用したデザートを紹介します。当院では、敬老の日の行事食のひとつとして、特製スイートポテトをお出ししています。



さつまいもに含まれる食物繊維は、便秘の解消にいいといわれます。そのほかにも、食後の血糖値の上昇を緩やかにする、コレステロールの吸収を阻害するなどの作用があります。また、食物繊維を多く含む食材は、自然と噛む回数が増えるため満腹感を得やすく、食べすぎを防止できます。食物繊維を多く含む食材は、芋類・穀類・豆類・野菜・きのこ類・果物類・海藻類です。

いろいろな食材を組み合わせ、食物繊維が不足しないように気をつけましょう。



### 材料 (4人分)

- さつまいも……………200g
- 牛乳……………80cc
- A { ● 砂糖……………大さじ2
- 生クリーム……………小さじ2
- ココア(飾り用)……………少々
- ミント……………少々

### 作り方 (レシピ)

- ① さつまいもを柔らかくなるまで茹で、湯を切り、熱いうちに裏ごしする。  
(裏ごしせずに細かくつぶすと、さつまいもの食感が楽しめます)
- ② 牛乳を人肌程度にあたためておく。
- ③ ①・②・Aを練り合わせる。
- ④ しっかり練り合わさったら、しぼり袋に入れ好きな形にしぼり出し、冷蔵庫で冷やし固める。  
(しぼり袋を使用せず、お好きな容器に入れてもよいでしょう)
- ⑤ 食べる直前にココアを振りかけ、ミントを乗せる。

※ 冷蔵庫で冷やし固めずに、銀カップに入れ、卵黄を薄く塗りトースターで焼いてもおいしく食べていただけます。